

歯科材料 6 歯科用印象材料
一般医療機器 歯科咬合採得用材料
JMDN コード：70883000

インプリント™ バイト

再使用禁止

【禁忌・禁止】

- 併用禁忌
相互作用の項参照。
- ミキシングチップ及び口腔内注入チップ（バイト用）は再使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

本材は、ベースとキャタリストの 2 種類のペーストをカートリッジ内に充填した歯科咬合採得用材料です。

	原材料
ベース	無機系フィラー、シロキサン系ポリマー、色素
キャタリスト	無機系フィラー、シロキサン系ポリマー、白金触媒

付属品

	原材料
ギャラン™ ミキシングチップ	プラスチック
口腔内注入チップ（バイト用）	プラスチック
ギャラン™ ディスペンサー	プラスチック

【使用目的又は効果】

クラウン、ブリッジ、義歯等を作製するために、上下歯列の咬み合わせや、上下顎の位置関係を記録するのに用いるシリコーン系材料。

【使用方法等】

- ギャラン™ ディスペンサー（以下、ディスペンサーといいます。）の使用方法
 - ディスペンサーの取付け部に上からカートリッジを装着します。
 - 使用する前にカートリッジの出口が詰まっていないことを確認します。
 - 新しいカートリッジを使用するときには、ギャラン™ ミキシングチップ（以下、ミキシングチップといいます。）を取り付ける前にベースとキャタリストペーストが等量に排出されるまで少量のペーストを試し出します。
 - カートリッジにミキシングチップを取り付けます。さらに、ミキシングチップの先に口腔内注入チップ（バイト用）を取り付けることができます。
 - ベースとキャタリストの各ペーストが完全に練和されることを確認します。また、均一な色に排出されることを確認します。
 - カートリッジ、ミキシングチップを破損し、練和物が漏れる恐れがあるため、無理な力で、練和物を押し出さないこと。
- 《使用方法に関連する使用上の注意》
- 使用時にはベースとキャタリストペーストが同じ円柱状で均等に出ることをディスペンサーのハンドルを握って確認します。その後カートリッジに新しいミキシングチップおよび口腔内注入チップ（バイト用）を取付けます。

2. 時間

室温 23℃での作業時間は以下のとおりです。：

操作時間（練和開始から） 20 秒
硬化時間（練和開始から） 1 分
室温が高いと全体の作業時間は短くなり、室温が低いと長くなります。

3. 咬合採得

1 で準備したディスペンサーを操作して、咬合面に填入し咬合させます。または、咬合させた状態で唇頬側部より対合歯・支台歯間の空隙に注入し、硬化を待ちます。硬化後腔内より本材を撤去します。

《使用方法に関連する使用上の注意》

- 夏季に使用する場合は、操作時間や硬化時間が短縮することがあるため、本材を適度に冷却すると、操作時間を延ばすことができます。
- 洗口剤は硬化を阻害する恐れがあるため、印象採得前には、口腔内を水洗し、乾燥すること。
- 衣類に付着させると除去できなくなる恐れがあるため、付着させないこと。

4. 消毒

採得した印象は血液、唾液等を十分洗浄後、グルタルアルデヒド製剤の溶液に浸して消毒します。

《使用方法に関連する使用上の注意》

- 浸す時間は使用するグルタルアルデヒド製剤の説明書に従うこと。浸す時間が長すぎると印象材が損傷を受けることがあります。
- 浸漬後は、流水で約 15 秒間洗浄すること。
- 採得した印象材は室温で保管し、水中や高湿度下には保管しないこと。

【使用上の注意】

- 重要な基本的注意
 - 本材に対して発疹、皮膚炎等の過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。
 - 本材の使用により発疹等の過敏症状があらわれた患者には使用を中止し、医師の診断を受けさせること。
 - 本材または練和物は、目に入らないように注意すること。万一目に入った場合には、すぐに大量の流水で洗浄し、眼科医の診断を受けること。
 - 過剰量の盛りつけは咽頭部への流れ込みの原因となるので、避けること。反射機能の低下している老人等の場合には、鼻呼吸を命じて気道が閉じていることを確認すること。本材は X 線造影性はないので、気道に入ると除去が大変困難になります。
 - ミキシングチップ及び口腔内注入チップ（バイト用）は再使用しないこと。
- 相互作用
 - 併用禁忌
下記の物質との接触は付加型シリコーン印象材の硬化を阻害するので、使用を避けること。
 - アクリルやメタクリレート残留物（即重レジン、歯面コーティング表面の未重合層）。未重合層がある場合にはアルコールで除くこと。
 - ラテックスグロブ（硫黄化合物を含むもの）
 - 亜鉛華ユージオールセメント

- (4) ポリサルファイドラバー印象材
- (5) 縮合型シリコーン印象材等
- (6) ポリエーテル印象材
- 2) 即重レジンによる印象材の硬化阻害を避けるために、仮着用クラウン/ブリッジを作製する前に最終印象を行うこと。
- 3. その他の注意
 - 1) 本材を高温または直射日光にさらさないこと。
 - 2) 本材を使用するにあたっては、本材が患者の症例に適合するかどうかを、歯科医師が判断すること。

【保管方法及び有効期間等】

- 1. 保管方法
 - ・ 15－25℃で保管すること。
- 2. 有効期間
 - ・ 包装に記載[自己認証(製造元データによる)]

****【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】**

- * 製造販売業者
 - * 名称：スリーエム ジャパン イノベーション株式会社
- ** TEL：0120-332-329（カスタマーコールセンター）

インプリント、ギャランは、3M 社の商標です

保証：品質不良が明らかにされた場合は、同数量の新しい製品とお取り替えいたします。それ以外の責はご容赦ください。